

よく考え すぐ実行し 常に最善をつくす

奥州市立東水沢中学校通信

NO.11

令和3年9月15日(水)発行

東風

ネット・正しく、賢い利用を

9月10日(金)、KDD I 株式会社から講師をお招きして、スマホ・ケータイ安全教室を行いました。

教室ではネット利用に関するトラブルを紹介しながら、生徒たちが自らの判断で、リスクを回避する方法、心がけを学びました。

その中で大切なことを紹介します。



【トラブルにならないために】

- ネットに投稿やボイスチャット等をするときには、相手の気持ちを想像したり、立ち止まって考えたりする。
- ネット依存にならないために、自分で考え、コントロールすること。ルールを作り、守る。
- ネット上で知り合った人をいつでも疑うこと。絶対に会わない。

【トラブルに合ったら】

- スクリーンショットなどで証拠を残す。
- 必ずおうちの人や先生に少しでも早く相談する。

ほとんどの生徒はネットに囲まれて生活をしています。保護者の皆様には一層、子どもをサポートし、正しく、賢い利用をさせるようお願いいたします。

世界遺産「平泉」を学ぶ～1学年地域理解学習講演会～

8月31日(火)、1学年が「平泉」を学ぶ地域理解学習講演会を講師に平泉町役場 観光商工課 八重樫忠郎氏をお招きして行いました。

講演会では平泉にまつわる浄土思想や世界遺産について詳しくお話をされました。

生徒の感想を紹介します。



- 最初は金をたくさん使った素晴らしい建物だから世界遺産に登録されているのだと思っていた。しかし、清衡の「平泉を浄土にする」という思いから生まれた遺産であったから、人を思いやる気持ちも含めて世界遺産になったのだと感じた。
- 今回の学習を通して、もっと平泉を知りたいし、平泉に行きたいと思った。私たちの住む岩手県はとても良いところであって、これからも大切にしていかななくてはいけないと思った。
- 世界遺産とは良い所や悪い所も含めて人類が忘れてはいけない遺産、記憶なのだと思った。

今回の学習を受けて、1年生は9月30日(木)に平泉遠足を予定しています。この講演会での学びがより深いものになることを期待しています。

野菜づくりに懸ける思いを知る～2学年農業学習～

9月8日（水）、2学年はおうしゅうグリーン・ツーリズム推進協議会の方々の協力のもと、8名の農業従事者の方々をお招きして、各クラスで農業学習を行いました。この学習は当初、農業体験学習として計画していましたが、岩手緊急事態宣言を鑑み、予定を変更して行いました。

学習では、野菜・米作りの大変さや苦勞、やりがいなどをお話しされました。

生徒の感想を紹介します。



○仕事はうれしいことや楽しいことだけがあるのではなく、辛いことや大変なことがあり、決して簡単なことではないということを知った。

○野菜を食べる人の体の安全にも配慮して農薬をあまり使っていないことを聞いてとてもありがたいことだと思った。

○これからは野菜やお米を作ってくださった農家さんの皆さんに感謝の気持ちをもって食べたい。また、私自身も残食を減らしていきたい。



生徒たちは今回の学習を受けて、野菜や米作りに懸ける農業従事者の方の思いを知るとともに、将来の生き方や職業についての考え方などを深く考えることができました。

思い思いの形を作品に込めて～はばたき学級陶芸教室～

9月14日（火）、はばたき学級が講師に東水沢中学校元校長那須川重廣先生をお招きして、親子陶芸教室を行いました。

自由な発想で粘土をこね、カップや皿などを思い思いに制作しました。生徒も保護者の皆さんもお互いに作品作りを見合いながら楽しく取り組みました。

なお、制作した作品は那須川先生にお願いして窯で焼いていただきます。出来上がった作品は文化祭で出品を予定しています。参加された保護者の皆さん、ご来校ありがとうございました。



【各種大会の結果】

・高円宮杯第73回全日本英語弁論大会岩手県大会 暗唱部門三年生の部 4位 佐藤音佳

【お知らせ】

今週末の9月18日（土）、19日（日）に予定している胆江地区中学校新人大会は地区中体連の要請により、無観客で開催することとなりました。

保護者や地域の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。

なお、感染防止のための運営協力保護者としてあらかじめお願いしている協力員の方々には、予定通り、運営に協力していただきます。よろしくお願いいたします。